

「大雨警報（土砂災害）の危険度分布」の高解像度化について
～土砂災害の危険度の高まっている領域が1 km メッシュ単位で詳細に把握可能に～

令和2年3月10日（火）14時から、市町村の避難勧告等や住民の避難行動の判断に一層活用できるよう、北海道領域における「大雨警報（土砂災害）の危険度分布」を、現行の5 km メッシュ単位から1 km メッシュ単位に高解像度化します。

気象庁では、防災気象情報の伝え方改善に向けた取組の一環として、令和元年6月28日に、「大雨警報（土砂災害）の危険度分布」^{※1}を、5 km メッシュ単位から1 km メッシュ単位に高解像度化しました。

北海道の領域においては、平成30年北海道胆振東部地震に伴う大規模な土砂災害による被害を考慮し、令和元年度出水期の降雨等による影響を確認した上で高解像度化を実施することとしておりました。

今般、降雨等による影響がないことを確認し、所要の準備が整ったことから、令和2年3月10日（火）14時^{※2}に、北海道領域における「大雨警報（土砂災害）の危険度分布」の高解像度化を実施します。

高解像度化により、住民の避難が必要な範囲をよりの確に示すことが可能となり、市町村が避難勧告等を発令する際の対象地域の絞り込みの判断を支援するとともに、住民の方々に一層の「我が事感」をもって危険度の高まりを把握いただく等、避難行動の判断を支援します。

「大雨警報（土砂災害）の危険度分布」の例については別紙をご参照ください。

（参考）大雨警報（土砂災害）の危険度分布

<https://www.jma.go.jp/jp/doshamesh/index.html>

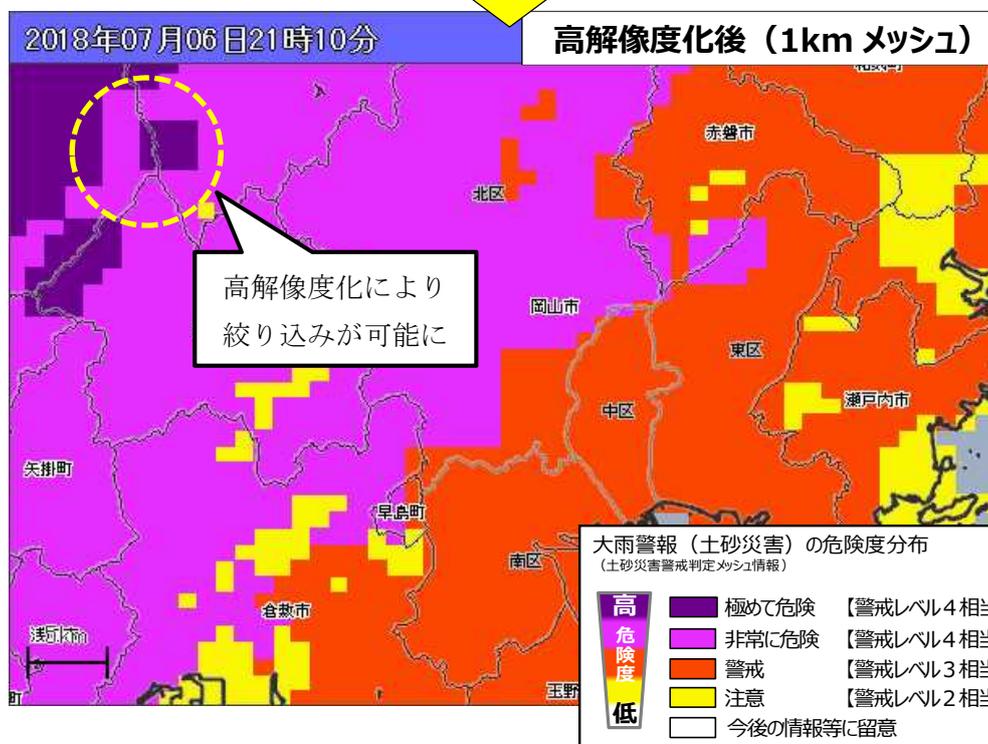
※1 大雨警報（土砂災害）の危険度分布は、土砂災害警戒情報や大雨警報（土砂災害）等を補足する情報です。詳細は以下を参照してください。

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownbosai/doshakeikai.html#b>

※2 悪天等のため延期することがあります。

問合せ先：札幌管区气象台気象防災部予報課 土砂災害気象官
電話 011-611-6123 FAX 011-611-4433

「大雨警報（土砂災害）の危険度分布」の例



上：高解像度化前の危険度分布（平成30年7月6日の岡山県内の領域について実際に発表したもの）

下：高解像度化後の危険度分布（同領域について事後に再計算して高解像度化したもの）